

(様式第8号)

**長野県みらい基金 信州の特色ある学びを実践する事業・団体助成プログラム
助成対象事業実績報告書**

2025年4月30日

公益財団法人

長野県みらい基金 理事長 様

申請者

所在地: 長野県飯田市山本6717-81

団体名: 特定非営利活動法人もりの学校

代表者職氏名: 理事長 小林 俊二

※押印は不要です

「長野県みらいベース」において当団体が掲載した「信州の特色ある学びを実践する事業・団体助成プログラム」について、下記のとおり報告します。

記

1 助成対象事業名

飯田下伊那・子どもとプログラミングバレー

2 助成対象事業の実施期間

2024年4月1日 ～ 2025年3月31日

3 助成対象事業の内容

- プログラミングのページ作成と公開
- パソコンクラブの実施
- 飯田下伊那プログラミング大会を行う

4 事業の成果

○プログラミングのページ作成と公開

もりの学校のプログラミングを含む全ページ(約5万ページ)へ感想リンクを追加した。
プログラミング教室のたびに使用するプログラミング頁を作成しインターネットへ公開した
現在、スクラッチ(プログラミング)教室関係のページは161ページになっている。
また。ページに対して、わかりやすかったなど利用の感謝メールが届いている。
さらに、全頁から毎日数通の感想が届き、ページの改訂に役立てている。

○パソコンクラブの実施

パソコンクラブはクラブ用に作成したページを利用して、年24回、月2回実施してきた。
中学のクラブなどで参加できなくなってしまう子もいるが、年度当初の10人から人数は徐々に増え現在14名の参加者がいる。
そこで、講師を毎回1名お願いし、常時2名でクラブを運営している。
保護者とはフェイスブックのグループを通じて連絡を取り合っている。

(様式第8号)

- 飯田下伊那プログラミング大会を行う
スクラッチで作ったプログラムを発表会とする
郡内および市内の全小中学校へ各学校36枚ずつの大会開催のプリント郵送(別紙)
新聞社などへ実施連絡をした。
プログラミング大会では10人の参加があり、大会賞、理事長賞、アイデア賞、
参加賞を配布した

5 助成対象事業の実施状況を示す書類(添付)

- (1) 助成対象事業収支計算書
- (2) 事業の経過又は成果を証する書類

助成対象事業収支計算書

※下記報告書の裏付けとして、領収書のコピーを添付してください

区 分		金額(円)	内 訳
収 入	① 本助成金	20080	
	② 自己資金 会費、事業収入、 寄付金など	24416	会員寄付
	③ その他 補助金等		
収入合計		44496	(A)
支 出	助成対象経費	材料費	1129 導電性アルミテープ
		材料費	3414 インクボトル
		修理費	5379 パソコン修理代
		郵送費	320 郵便代
		材料費	1179 延長ケーブル
		郵送費	440 証紙切手代金
		材料費	6000 図書カード
		材料費	2194 パソコン用マウス
		郵送費	25 切手代の一部
		計	20080 (B)
	助成対象外経費	材料費	2279 参加者用景品
		会議費	6750 会議費及び審査員謝礼
		材料費	3500 図書カード
		材料費	969 賞状用紙
		郵送費	803 クラフト封筒など
		郵送費	115 切手代の一部
		講師謝礼	10000 プログラミング教室 5回分謝礼
		計	24416 (C)
	支出合計		44496 (B) + (C) = (A)

事業の経過又は成果を証する書類

※写真を以下の枠内に2～4枚添付してください。

※写真以外の成果物(チラシ・リーフレット等)がある場合には、別途送付してください。



プログラミング大会



プログラミング大会



クラブ風景(マイクロビット)



クラブ風景(スクラッチ)